

施策2-2-2 学校、家庭、地域等が連携した社会教育の推進

担当課 生涯学習課

施策が実現できたときの状態

- ・地域全体（子ども、親、学校、地域、行政）が連携協力し、教育振興運動等の社会教育を推進することにより、子どもの育成を図るとともに、活動を通してみんなで学びあい、育ちあうまちづくりの実現を図ります。
- ・社会教育関係団体等の指導者を養成するとともに、団体活動を支援することにより、団体を構成する人たちの意識や資質を高め、活動の活性化につなげ、より自主的で主体的な活動が可能となります。このことが地域づくりへとつながり、地域教育力の向上が可能となります。
- ・社会教育関係団体等と連携協力を強化することにより、より効率的かつ効果的な事業の展開が可能となります。
- ・学校や保育園等と連携し、家庭教育支援を行うことにより、子どもを育む基盤を充実させ、家庭教育力の向上が可能となります。

平成 26 年度の重点課題

- ・教育振興運動の推進は、活動の集約・運動の振り返りに基づき、目標等の確認や情報を共有し、実践活動を展開します。
- ・滝沢市放課後子どもプランに基づき、関係団体と連携し子ども達が安全・安心に過ごすことができる場所の充実に努めます。

施策の達成（実現）に向けた今後3カ年の取り組みと方針

- ・教育振興運動は、共通実践目標と実践区ごとの目標に基づき、子ども、親、学校、地域、教育行政の五者連携により実践活動を推進します。特に読書推進や地域活動参加を強く奨励をしていきます。
- ・青少年健全育成は、効率的、効果的な活動がそれぞれ展開されるよう、関係団体と情報共有を図ります。
- ・子ども達の放課後の居場所づくりのため、関係団体と連携して充実に努めます。
- ・施策の達成のため、その核となるリーダーの養成を関係団体と連携し進めます。
- ・学校等と連携し、家庭教育支援のための学習機会の充実に努めます。

施策目標値の達成状況

